

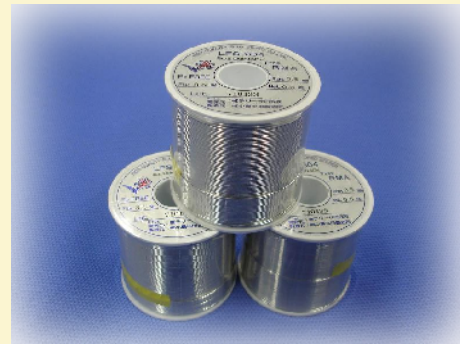
LFS-604 (鉛フリー系半田)

ロジン系 RMAタイプ

LFS-604 (Sn-3.0Ag-0.5Cu)

フラックス含有量: 3.0% ~ 4.0%

線径(mm): 1.6 1.2 1.0 0.8 0.65 0.5 0.38



特徴

- ・ 半田の濡れ性が良好
- ・ 半田の切れが抜群の為、ブリッチが発生しにくい
- ・ こて先への焦げ付きが少ないのでこて先に優しい
- ・ こて先温度320 前後で優れた半田付け性を発揮します
- ・ 半田ボールやフラックスの飛散が極めて少ないので半田付け後の外観が美しい

鉛フリーの半田付けもこれで克服 \ (^o^)/

IC、QFPの流し半田もまるでプロのように (^v)

いやぁ～なブリッジ修正も楽々 (*^*)v

半田の特性

固相線温度	液晶線温度	比重
219	220	7.4

実は…

松やにが違うのです。

品質特性

項目	特性	試験方法
乾燥度	チョーク粉が容易に除去できること	J-STD
塩化物臭化物	合格	
銅鏡腐食	一部でも銅の完全溶解がないこと	
水溶液抵抗	100000 cm以上	JIS
銅板腐食	腐食が大でないこと	
フラックス含有量	3.5 ± 0.5%	
絶縁抵抗	1 × 10 ¹² 以上	
広がり率	70%以上	
塩素含有量	0% (塩素系活性剤は使用していません)	

半田付けの前提として対象物にコテ先の熱をいかに伝えるかという所でフラックス(松やに)が重要な役割を果たします。そこでテリーサ研究所は熱伝導率をより効率的に高める為のフラックスの開発に成功いたしました。

ご購入/お見積り/お問い合わせ

(株)テリーサ研究所 代理店

S O C 株式会社

TEL: 04-2990-2155

FAX: 04-2990-2157

E-mail: soc@socitsoc.com

URL: <http://www.socitsoc.com>

但し、J-STDはJoint Standard, JISはJIS-Z-3197

【開発元】株式会社テリーサ研究所

【製造元】株式会社小島半田製造所